

船舶事故等調査報告書

平成21年7月30日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009函第27号	
事故等種類	衝突（消波ブロック）	
発生日時	平成21年4月15日 01時34分ごろ	
発生場所	北海道苫小牧港東外防波堤灯台から真方位310° 1,000m付近 (概位 北緯42° 37.2′ 東経141° 36.7′)	
事故等調査の経過	平成21年4月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（函館事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 漁船 第二十八 ^{せいりょう} 盛漁丸、9.7トン 船舶番号、船舶所有者等 HK2-20504（漁船登録番号）、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	船首から右舷中央にかけて船体外板に凹損及び擦過傷等 護岸の損傷なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、苫小牧港に向けて帰港中、船長が居眠りに陥り、平成21年4月15日01時34分ごろ、同港入口の消波ブロックに衝突した。 本船は、船首から右舷中央にかけて外板に凹損及び擦過傷等を生じたが、自力で苫小牧港に帰港した。	
気象・海象	気象：天気 小雨、風向 西南西、風速 約3m/s、視程 約13km 海象：波高 約2m	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、単独で船橋当直中の船長が居眠りに陥り、消波ブロックに向首し、航行していることに気付かなかったものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が帰港中、単独で船橋当直中の船長が居眠りに陥ったため、消波ブロックに衝突したことにより発生したものと考えられる。	